

2013年1月8日

ご町内の皆様へ

中の島魅力ある地域づくりの会
会 長 徳中 五郎

第6回「中の島アイスクャンドル大作戦2013」について（お願い）

ゆきあか
～幸灯りの輪を広げよう～

ご町内の皆様方におかれましては、お健やかに新年を迎えられたこととおよろこび申し上げます。

さて、当「中の島魅力ある地域づくりの会」では、例年厳冬の季の風物詩として、全町内会、関係機関が連携しアイスクャンドルの点灯行事を行なっており、今年で第6回を迎え年々盛会を極めております。

つきましては、各ご家庭におかれましても是非アイスクャンドルを製作（作り方別紙）いただき、ご自宅や最寄りの会場での点灯また観賞にご参加、ご協力下さいますようお願い致します。

記

“中の島アイスクャンドル大作戦2013”の概要

1. 主 催 中の島魅力ある地域づくりの会
協 賛 中の島地区町内会連合会、中の島商店街振興会
協力機関 中の島地区青少年育成委員会、保育園・幼稚園、
小・中・高校とPTA ほかに14機関・団体
2. 実施期間 平成25年1月28日（月）、29日（火）、30日（水）
午後5時～午後7時
3. 主な会場 中の島地下鉄駅周辺、児童会館・福祉センター
尚志学園高等学校グラウンド（1条5丁目）
三区各町内会（1・2条9・10丁目、滝の島公園、豊見公園）
4. 作品の搬入 原則、皆さんが点灯会場までご持参下さい
止む得ぬ場合に限り役員がお運びしますので、その場合は町内会（役員）までご連絡下さい。
5. 作業用品 キャンドル（ろうそく）は各町内会、まちづくりセンター、
各点灯会場に用意してあります。

アイスクャンドルの作り方

牛乳パックと空き缶を利用してかんたん＆ステキなアイスクャンドルをつくりましょう！

- ①準備するもの ②牛乳パックを空き缶より1cm短く切ります。



- ③空き缶を牛乳パックの中心に置き、
輪ゴムを十字にかけます。
牛乳パックの中に水を入れて、凍
らせてください。

- ④空き缶の中にぬるめのお湯を
入れると缶だけで抜けます。
この状態で回収してください。

☆輪ゴムをかけて缶が中央からずれ
ないようにするよ。輪ゴムを使わ
ずにセロテープで止めてもOK！



- ⑤できあがり！！



【資料提供 北見冬まつり実行委員会HPより】

アイスクャンドルの つくりかた

資料：定山溪自然の村

【指定管理者：財団法人札幌市青少年女性活動協会】



- ①バケツに水を八分目ほど入れ、一晩外に置いておきます。バケツは鉄製が望ましいのですが、無ければプラスチ
ック製でも構いません。

ただし、水を入れすぎて、凍ったときにバケツが割れないように注意してください。

気象条件によっては一晩では、なかなか凍らない場合があります。状態を見て、あと1～2晩外に置いて、凍
るのを待ちます。

- ②外側だけ凍ったら（内側に水が残っていても構いません）、バケツから氷を取り出します。この時、外側の氷を
割らないよう気をつけましょう。（バケツの外側に熱湯をかけると取り出し易いです。）

上手に氷を取り出したら、底の部分に穴を開けて中の水を捨てます。もし、バケツの水がすべて凍ったら、熱湯
をかけて氷を溶かしながら、ロウソクが入る空間を作ります。

- ③最後にロウソクを立てて完成です。雪でアイスクャンドルのステージを作って、演出するのもいいですね。

（ロウソクが密閉されると、火が消えてしまいますので、空気がとおるよう工夫しましょう。）

- ④ロウソクをうまく立てるために木片や段ボールに釘を刺してロウソクを立てると便利です。